



平成 22年 2月 26日

各 位

上場会社名 株式会社 ルック
 代表者 代表取締役社長 牧 武彦
 (コード番号 8029 東証第一部)
 問合せ先 取締役上席執行役員
 経営企画室長 経理担当
 高山 英二
 (TEL 03-3794-9148)

(訂正)「平成21年12月期 決算短信」の一部訂正について

平成22年2月12日に発表いたしました「平成21年12月期 決算短信」の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

訂正箇所

「平成21年12月期 決算短信」 3ページ

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当期の経営成績 11～15行目

(訂正前)

その結果、ルック単体の業績は売上高231億7千1百万円（前年同期比25.9%減）、経常損失7億9千7百万円（前年は10億5千8百万円の損失）となりました。また、保有不動産の売却による固定資産譲渡益で4億7千9百万円、「マークジェイコブス」「マーク パイ マークジェイコブス」独占販売契約終了にともなう資産の譲渡益2億6千5百万円を特別利益として計上し、減損損失6千8百万円などを特別損失として計上し、当期純損失は1億9千万円（前年は25億1千2百万円の損失）という結果で終了いたしました。

(訂正後)

その結果、ルック単体の業績は売上高231億7千1百万円（前年同期比25.9%減）、経常損失7億9千7百万円（前年は12億6千9百万円の損失）となりました。また、保有不動産の売却による固定資産売却益で4億7千9百万円、「マークジェイコブス」「マーク パイ マークジェイコブス」独占販売契約終了にともなう資産の譲渡益2億6千5百万円を特別利益として計上し、減損損失6千8百万円などを特別損失として計上し、当期純損失は1億9千万円（前年は25億1千2百万円の損失）という結果で終了いたしました。

「平成21年12月期 決算短信」 28ページ

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(訂正前)

	(単位:百万円)	
	前事業年度 (平成20年12月31日)	当事業年度 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
(中略)		
短期貸付金	-	300
その他	719	404
貸倒引当金	41	33
流動資産合計	10,091	8,894

(訂正後)

	(単位:百万円)	
	前事業年度 (平成20年12月31日)	当事業年度 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
(中略)		
短期貸付金	-	322
その他	719	382
貸倒引当金	41	33
流動資産合計	10,091	8,894

以上